

⑨ 日本国特許庁(JP)

⑩ 実用新案出願公開

⑪ 公開実用新案公報(U) 平1-101108

⑫ Int. Cl.<sup>4</sup>

識別記号

庁内整理番号

⑬ 公開 平成1年(1989)7月7日

H 02 G 3/04

3 1 1

E-7303-5E

審査請求 有 (全2頁)

⑭ 考案の名称 電線保護カバー

⑮ 実 昭 昭62-197955

⑯ 出 昭 昭62(1987)12月25日

⑰ 考 案 者 三 宅 博 大阪府高石市横園4-5-1-817

⑱ 出 願 人 三 宅 博 大阪府高石市横園4-5-1-817

⑲ 代 理 人 弁理士 森本 義弘

## ⑳ 実用新案登録請求の範囲

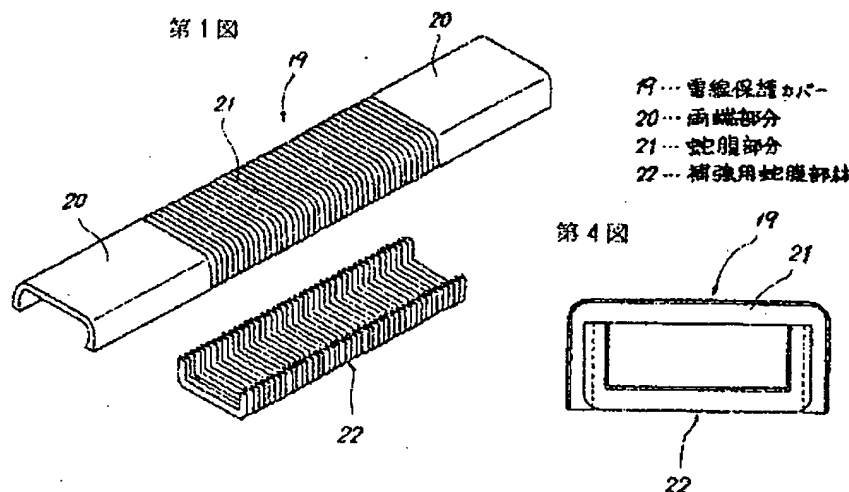
基体とこの基体を覆う蓋体とからなる電線保護カバー間をつなぐ合成樹脂製の電線保護カバーであつて、前記基体の端部に嵌合して覆うべく形成された硬い両端部分と、この両端部分間に位置する断面はば爪状の可撓性蛇腹部分とを備え、前記蛇腹部分の内側には合成樹脂製の補強用蛇腹部材を嵌入させて前記蛇腹部分を上方からの荷重に対して補強するように構成した電線保護カバー。

## 図面の簡単な説明

第1図～第4図は本考案の一実施例を示すもの

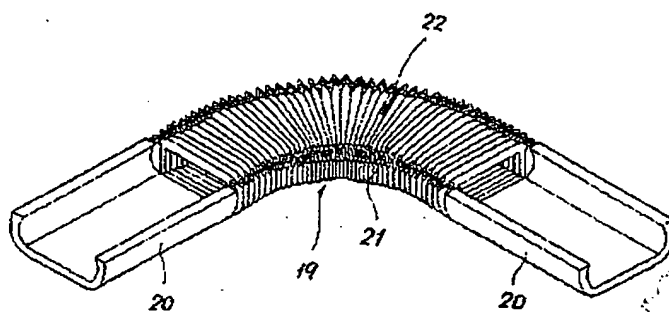
で、第1図は屈曲自在な電線保護カバーおよび補強用蛇腹部材の分解斜視図、第2図は同組み合わせ状態における裏側から見た斜視図、第3図は屈曲自在な電線保護カバーを配設した状態を示す斜視図、第4図は第3図のX-X断面図、第5図は従来例を示す斜視図である。

11……電線保護カバー、12……基体、13……蓋体、18……電線保護カバー、20……両端部分、21……蛇腹部分、22……補強用蛇腹部材。



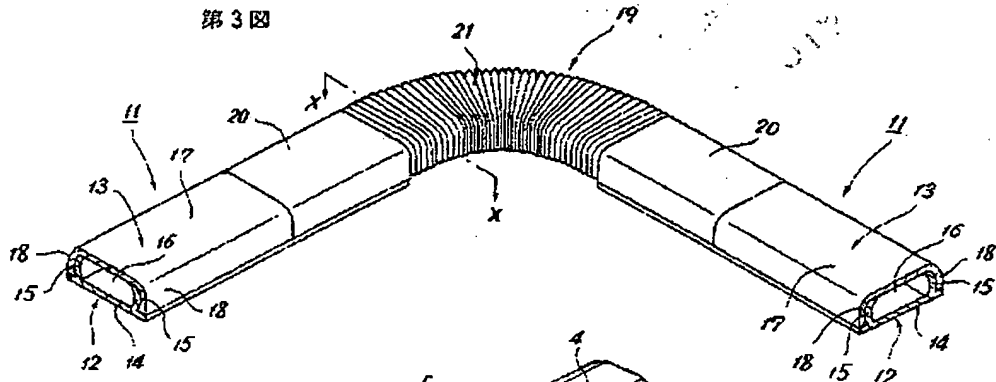
実開 平1-101108(2)

第2図



11 電線保護カシメ  
12 基体  
13 基体

第3図



第5図

